

「乳房欠損 エキスパンダー挿入術パス」

病棟 号室

様

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います。

説明年月日 年 月 日

項目	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
イベント	手術前日 (入院日)	手術前	術後	術後1日	術後2日・3日目
目標	気持ちが手術に向かえる	手術が受けられる	発熱がない 痛みがコントロールできる	(創部の感染がなく、創部の管が抜けたら退院の予定です)	
食事	普通食	食事 () 時から中止 水分 () 時から中止	・病棟に帰室し、4時間後から水分摂取ができます ・水分摂取後、嘔気・嘔吐がなければ夕食から開始します	普通食	
治療		手術室	入院中は、定期的に体温・血圧・脈拍の測定をします ■病状に応じて必要な検査を行います (採血・レントゲン検査・その他検査)		
検査	入院時に身長・体重を測定します	看護師と一緒に手術室へ行きます	手術後は ・酸素投与をします → 呼吸の状態で中止します ・創近くに管が入ります → 尿管を抜きます ・尿管が入ります → 歩行開始後に外せます	創部の確認をします 医師の指示で終了します	
点滴		・手術前に点滴の針を挿入し、開始します	・点滴をします：輸液 → 抗菌剤 ・フロートロン装着又は弾性ストッキングを履きます (静脈血栓予防のため)	尿管の管は、排液の状況で医師の判断で抜去します 抗菌剤は創部の管を抜去まで継続します (点滴終了後、内服薬になることがあります)	
処置					※術後の状況で入院日数が変更になる場合があります
経過	活動に制限はありません		※術後はベッド上安静です ※手術4時間後から歩行ができます 	・初回は看護師と一緒に歩行します ・その後歩行可能です	・血栓予防の為、なるべく積極的に歩きましょう
活動			※術後は、医師の指示が在るまで患肢を挙上しないでください		
清潔	手術前日のためシャワーに入ってください	入浴・シャワーはできません		・看護師がお手伝いします ・体拭きをします	・看護師がお手伝いします ・体拭き (上半身) ・下半身シャワーができます ・洗髪ができます
内服薬	・薬剤師による持参薬の確認があります ・手術前日 通常通り内服します	・医師の指示があった薬を飲みます		・医師の指示があった薬を内服します ・痛み止めの内服薬があります	通常通り内服します
説明	■医師から手術の説明があります 手術の同意書にサインを頂きます ■看護師から以下のことを説明します ・患者識別バンドを装着します ・入院生活について ・手術の準備と必要物品について	【手術前日】 ・麻酔科医の訪問があります ・手術室看護師による説明があります	・気分が悪い時、痛みが強くなる時は、お知らせください	【創部のテーピング指導】 ★創部のテーピング方法を説明します 退院後も継続してください ★退院時テープをご購入ください	【日常生活で気をつけること】 ★抜糸前後のシャワー浴の方法 ★下着の選択と着用開始時期 ★エキスパンダーの感染・破裂の観察 ★エキスパンダーの保護方法 ★乳がん術後のリハビリの継続 ★手術側の側臥位禁止の継続 ★痛みがある場合の鎮痛剤の内服 ★次回外来日をお伝えします

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします